

② APLASシート工法

- 予め炭素繊維シートに熱可塑性樹脂を浸透させ、プラズマ処理を行うことで接着力を向上させている。
- 従来の作業工程から、「プライマー塗布」「含浸樹脂下塗り」「含浸樹脂上塗り」を削減。
- 現場で使用する樹脂量が少なくなり、大気中に放出される有機化合物の量が低減されるため、環境への負荷が軽減できる。
- カッターやはさみで切ることができるため、作業効率が向上し、軽量なため上向き施工時の負担も少ない。

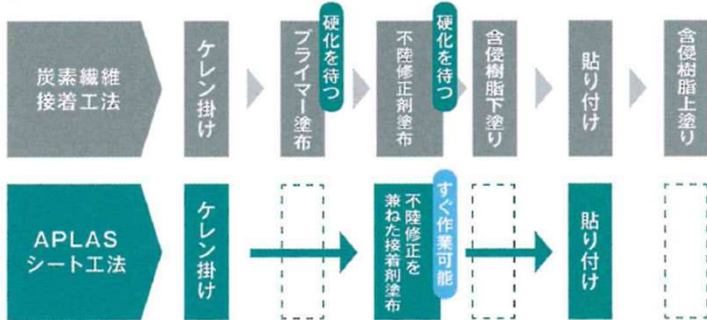


APLASシート

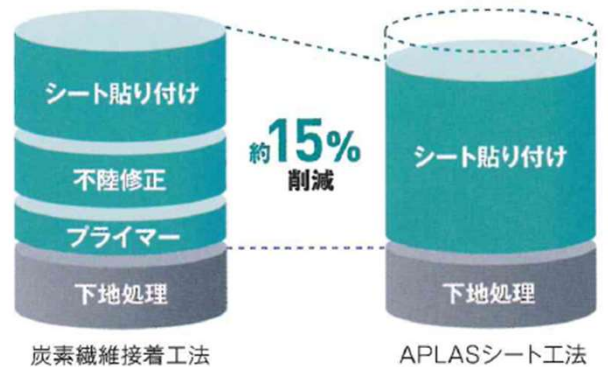
～適用範囲～

床版橋下面

APLASシート工法と炭素繊維接着工法の工程比較



施工単価比較



施工写真



施工前



施工後